

糖尿病網膜症

糖尿病網膜症とは、糖尿病が原因で目の中の網膜という組織が障害を受け、視力が低下する病気です。

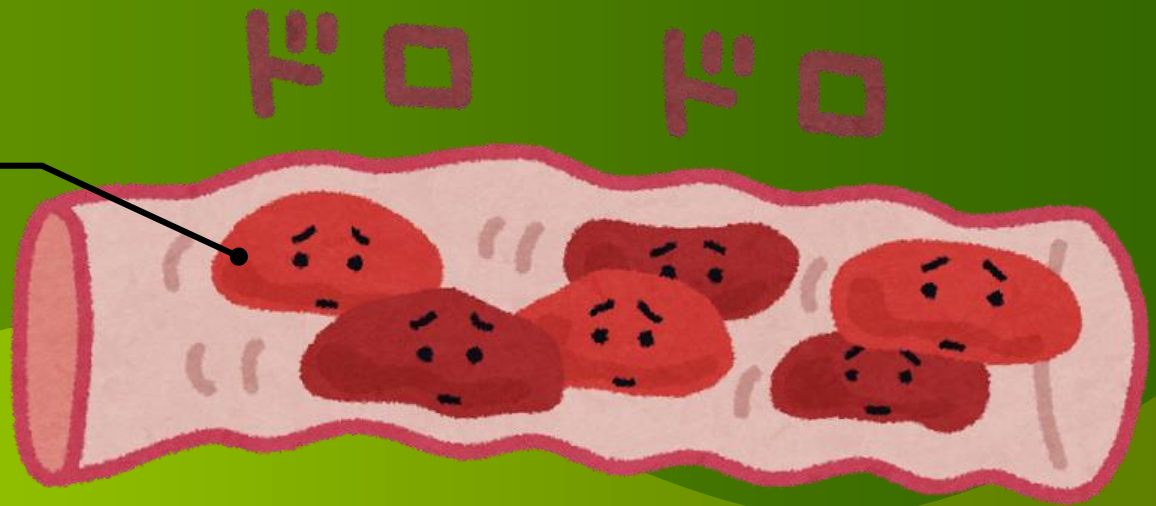


糖尿病網膜症は自覚症状はほとんどありませんが、放置していると進行し、最悪の場合は失明にいたることがあります。

糖尿病網膜症の進行

- 1 糖尿病になると血液がドロドロになり、網膜の細い血管がつまって、血液が流れにくくなります。

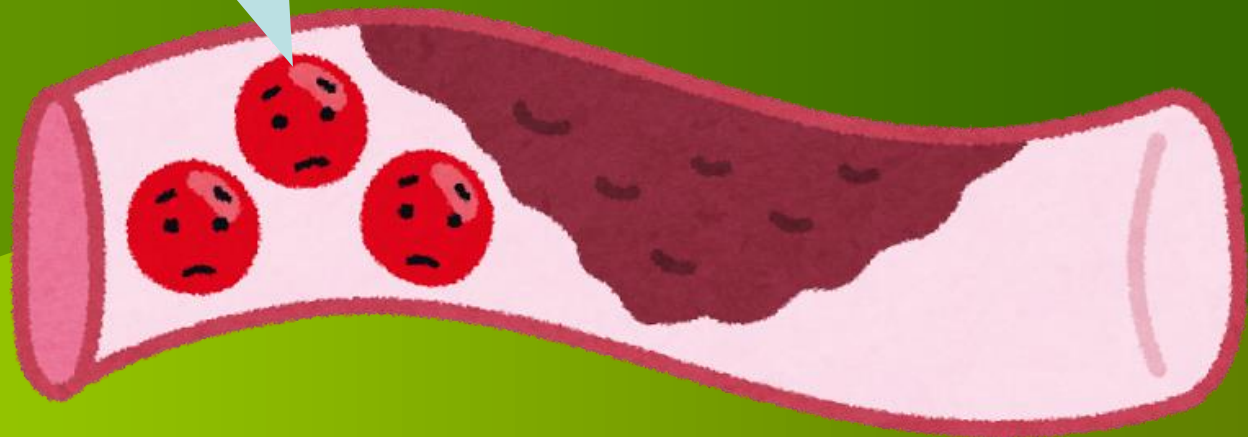
ドロドロの血液



糖尿病網膜症の進行

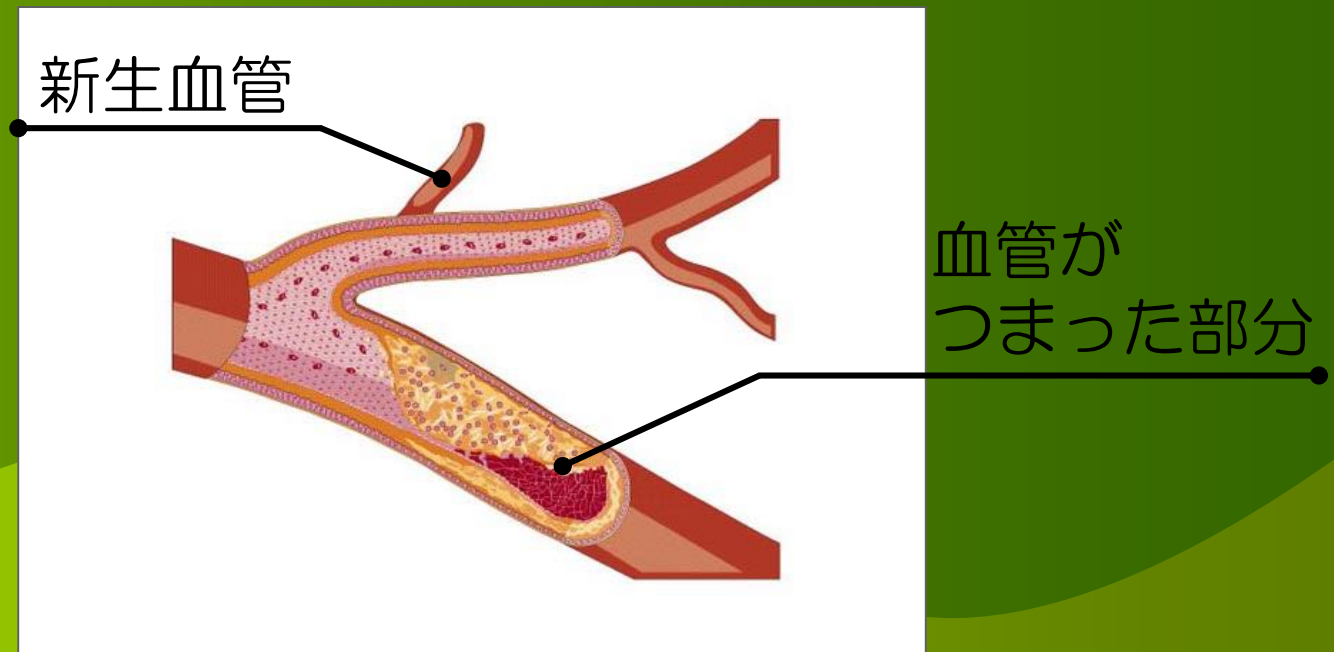
2 途中で血管がつまると、網膜に栄養や酸素が行き届かなくなります。

つまっていて通れない！



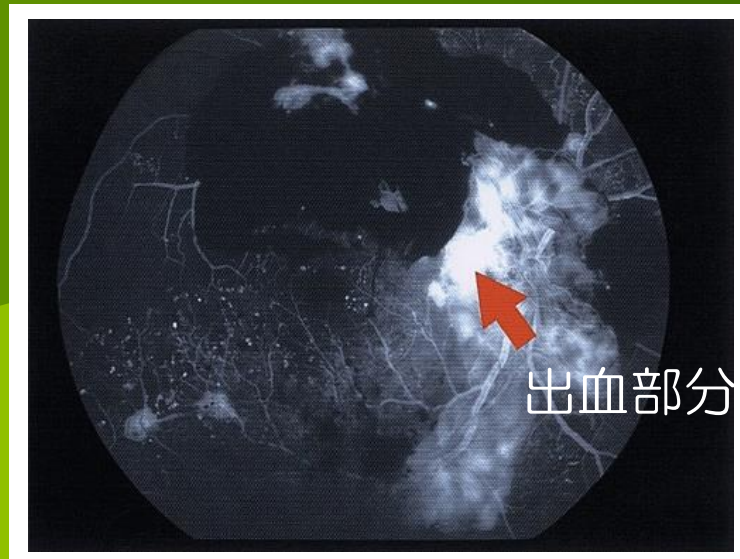
糖尿病網膜症の進行

3 栄養や酸素を補うために硝子体に向かって新生血管が発生します。



糖尿病網膜症の進行

4 新生血管は、いわば突貫工事でできた悪い血管なので非常にもろく、すぐに破れて硝子体出血が引き起こされます。



糖尿病網膜症の進行

5

この状態を放置して、眼底全体に出血や浮腫が広がると治療が難しくなり、最悪の場合は失明に至ることがあるのです。



糖尿病網膜症の治療

基本は、原因となる糖尿病の治療をしっかりと行い、血糖値を良好にコントロールします。



病気の進行段階に応じて、レーザーによる治療や硝子体手術を行います。

定期的に眼科を受診しましょう

早期発見のために、
糖尿病患者さんは、
定期的な眼科の受診
が大切です。



今月のコラム エボラ出血熱

エボラ出血熱は、エボラウイルスによる感染症です。



エボラウイルスは左図のような細長い形状をしています

今月のコラム エボラ出血熱

エボラウイルスに感染すると、発熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛、咽頭痛等の症状があらわれ、次いで嘔吐、下痢、胸部痛、吐血や下血の症状が現れます。



今月のコラム エボラ出血熱

現在、**エボラ出血熱**に対するワクチンや特異的な治療法はないため、患者の症状に応じた治療（対症療法）を行うこととなります。

治療をいっさい受けない場合の致死率は90%に達するといわれています。治療を受けても致死率は60%に達する恐ろしい病気です。

今月のコラム エボラ出血熱

1970年代以降、中央アフリカ諸国（コンゴ民主共和国、スーダン、コンゴ共和国、ウガンダ、ガボン等）で、しばしば流行が確認されています。

近年では、西アフリカ、アフリカ大陸以外（スペイン、米国、イタリア、英国）での発生が確認されています。

今月のコラム エボラ出血熱

流行地では、エボラウイルスに感染した野生動物の死体やその生肉に直接接触した人がエボラウイルスに感染することで、自然界から人間社会にエボラウイルスが持ち込まれていると考えられています。

流行地のコウモリがエボラウイルスを保有する自然宿主であるという説が有力です。



今月のコラム エボラ出血熱

インフルエンザ等の疾患は、咳やくしゃみを介して簡単にヒトからヒトに空気感染しますが、**エボラ出血熱**は感染者の体液や血液に触れなければ感染しません。



今月のコラム エボラ出血熱

これまでに見られたヒトからヒトへの感染拡大は、死亡した患者の会葬の際や医療器具の不足（注射器や手袋など）により、患者の血液や体液に触れたことでもたらされたものが多いのです。

病気に関する知識を持ち、しっかりした対策を行うことで感染を防ぐことができます。

今月のコラム エボラ出血熱

— 出典 —

厚生労働省ホームページ

『エボラ出血熱に関するQ&A』

[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/k
ekkaku-kansenshou19/ebola_qa.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/k
ekkaku-kansenshou19/ebola_qa.html)

上記サイトに掲載されている
内容を参考にして作成いたしました。

—今月のレシピ—

—アスパラとソーセージのオイスターソースあえ—

材料


グリーンアスパラガス・・・4本

粗びきウィンナー・・・2本

オイスターソース・・・大さじ1

マヨネーズ・・・大さじ2



 つくり方

アスパラガスは春から初夏が旬の野菜です。

1. アスパラガスは斜めに4センチの長さに切る。
ソーセージは斜めに3センチの長さに切る。
2. ボウルにオイスターソースとマヨネーズを入れて混ぜ合わせておく。
3. 沸騰したお湯で【1】のアスパラガスとソーセージをさっと茹でてザルにあげて水気を切る。
3. 【2】のボウルに【3】を加えてあえる。

アスパラガスにはアスパラギン酸という成分が含まれています。アスパラギン酸には疲労回復の効果や免疫力アップの効果があると言われています。スポーツ選手の疲労回復やスタミナ強化を謳ったドリンク剤にも使用されています。

緑色のイメージ

英語では、緑色は嫉妬の象徴の色なのです。シェイクスピアが有名な戯曲の中で、嫉妬に狂い妻を殺してしまった男を「green-eyed monster（嫉妬に狂った緑目の魔物）」と表現したことが由来です。

greenを使ったネガティブな英語の言い回し

- green with envy 嫉妬にかられる
- green youth 青二才
- green around the gills 顔色が緑ざめている（悪い）

緑色のイメージ

日本では、緑色は穏やかで平和的な良いイメージの色として使われることが多いのではないのでしょうか。

しかし、英語の緑（green）はネガティブなニュアンスで使われます。

